



千葉市家庭ごみと資源物の出し方一覧表

お問い合わせ先 市役所コールセンター ☎043-245-4894 FAX:043-248-4894
受付時間は8:30~21:00(土・日・休日・年末年始は17:00まで) ※収集日は「千葉市家庭ごみの減量と出し方ガイドブック」などでご確認ください。

! 分別排出ルール	ルール 1 きちんと分別して出す	ルール 2 決められた容器で出す	ルール 3 収集日の早朝から朝8時までに出す <small>※木の枝・刈り草・葉は朝10時まで</small>	ルール 4 地域で決められたごみステーションに出す
------------------	-------------------------	-------------------------	---	----------------------------------

分別区分	収集日	容器と出し方	主な品目や注意事項
------	-----	--------	-----------

NEW!
**木の枝
刈り草
葉**
無料

月2回
回目と
回目の
曜日
★祝日収集を実施しています。

木の枝 ※1束は大人が持ち上げられる程度の量にしてください。
ひもで束ねる
1本当たり太さ(直径)20cm、長さ100cm以内に切り、束ねてください。
刈り草・葉
透明な袋・旧指定袋
透明な袋・旧指定袋に入れて排出する。
※刈り草の根についた土はよく払ってください。

- 排出量の制限はありませんが、ごみステーションからあふれてしまう場合など多量になるときは、分けて排出するようご協力ください。
- 家庭から出た草木であれば、竹・観賞用の花なども出すことができます。
- マンションなど一部の集合住宅の専用ごみステーションでは、木の枝などの排出状況によって、一部収集方法が異なります。

排出できないもの
×木製品・廃材 ×竹の根・芝生の根 ×紙・布類
×野菜・果物 ×キョウチクトウ
×石・土・ガラス ×金属類・プラスチック類

古紙
無料

週1回
毎週 曜日
★祝日収集を実施しています。

古紙 ※雨天時も出せます。
ひもで十文字に縛る
下の5種類に分別し、箱状のものはたたんでからしばってください。
段ボール **雑誌** **新聞** **雑がみ** **紙パック**
※新聞紙、雑誌、紙パックは紙袋には入れず、ひもで十文字にしばってください。

- 雑がみ: カレンダー、ティッシュ・お菓子などの紙箱、封筒、メモ用紙、トイレトペーパーの芯、包装紙、Yシャツなどの台紙、投げ込みチラシ、紙袋など(ビニール部分、個人情報のあるものは**可燃ごみ**へ)
- 新聞: 新聞紙(折込チラシ含む)
- 雑誌: 週刊誌、カタログ、文庫本、単行本、教科書、ノートなど(ホチキスはそのまま出せます。)(付録のCD・DVDや化粧品などは取り除く)
- 段ボール(飛散防止のため、1枚でも必ずたたんでひもで十文字にしばってください。)
- 紙パック(洗って開き、乾かしてください。)(500ml未満は**可燃ごみ**へ)

【リサイクルできない古紙】→可燃ごみへ
○「汚れ」の付着した紙 ▶再生品の品質が落ちるため
○「におい」の付着した紙 ▶再生品に、においが残ってしまうため
○かばん・靴の詰め物 ▶リサイクルできない紙が多く含まれているため
○水に溶けない紙 ▶紙は水に溶かして新たな紙にするため
○宅配便の紙やアイロンプリント紙 ▶インクが強くしみこんでおり、再生品にインクが残ってしまうため
○シール・シール台紙・付せん(粘着メモなど) ▶水に溶かした際に粘着部分が機械に付着し、故障の原因となるため

布類
無料

週1回
毎週 曜日
★祝日収集を実施しています。

布類 ※雨天・雨天予時には出せません。
透明な袋
洗濯・乾燥し清潔にしてから、透明な袋に入れて出してください。

- Tシャツ・スウェット ●パンツ・スカート ●セーター・ベスト ●コート ●既製品の毛糸衣類
- ウェディングドレス ●Yシャツ・ブラウス ●デニム ●スーツ ●和服 ●毛布

※衣類は古着としてまだ着られる状態のもののみ出せます。

【リサイクルできない布類】→可燃ごみへ(指定袋に入らない大きさのものは粗大ごみへ)
○中に綿や羽毛が入ったもの ▶湿気を含みやすくカビが生えやすいため
○古着として適切でないもの ▶湿気として需要がないため ○小物 ▶需要がないため
○使い古したもの ▶汚れやにおいのあるもの、ほつれていたり、破れているものは古着として着られないため

**びん
缶
ペットボトル**
無料

週1回
毎週 曜日
★祝日収集を実施しています。

びん(ガラス製) ※排出量やスペースの関係でコンテナは3種類を配置しない場合があります。
専用コンテナ(3色)
水で軽くすすぎ、キャップを外してください。
缶(飲食用) **専用コンテナ(青)**
水で軽くすすぎ、アルミ缶はできるだけつぶしてください。
ペットボトル **専用のネット**
キャップとラベルを外し、水で軽くすすぎ、できるだけつぶしてください。

- 飲み物のびん: ジュース、栄養ドリンクなど
- 食品・調味料のびん: コーヒー、しょうゆ、食用油、ドレッシングなど
- 化粧品びん: 化粧水、乳液など
- 酒びん: ワイン、ウイスキー、果実酒を作るびんなど(薬用品のびんなど飲食用以外のびん、ガラス製以外のびんは**不燃ごみ**へ)
- 飲食用の缶: ジュース、ビール、缶詰、お菓子の缶など
- 食用油の缶 ●ペットフードの缶
- 飲食用びんの金属製キャップ(ペンキの空き缶など飲食用以外の缶は**不燃ごみ**へ)(カセット式ガスボンベ・スプレー缶は**有害ごみ**へ)
- 飲料・酒類 ●ノンオイルドレッシング ●調味料

キャップ(飲料用のみ)はペットボトルキャップ回収箱か**可燃ごみ**へ
ラベルは**可燃ごみ**へ
※ペットボトル回収箱は市役所本庁舎、各区役所などに設置しています。

可燃ごみ
有料

週2回
曜日
曜日
★祝日収集を実施しています。

市の指定袋(可燃ごみ用)
①45ℓ(特大)
②30ℓ(大)
③20ℓ(中)
④10ℓ(小)
指定袋に入れ、口が結ばないもの又は口が結べるがはみ出してしまうものは**粗大ごみ**へ

- 柔らかいプラスチック(手で曲げても割れないもの)・ビニール類: 洗剤のボトル、食用油のボトル、マヨネーズなどのチューブ・卵パックの容器など
- 台所ごみ(十分水切りしたもの) ●リサイクルできない古紙・布類
- ペット類のふんやトイレ砂 ●発泡スチロール ●在宅医療ごみ
- 電気毛布、ホットカーペット、布類(指定袋に入れるもの) ●紙おむつ
- ゴム類 ●皮革類: 靴、靴など ●カセットテープ、ビデオテープ(例外的な出し方)

※使用済み注射針などの鋭利なものは医療機関又は**マークのある薬局**へ。
※おむつなどにおいのあるものは、汚物はトイレに流して、小袋に入れたまま指定袋に入れます。
※木の枝をやむを得ず可燃ごみとして出す場合、1本当たり太さ(直径)10cm、長さ50cm以内に切って、ひもで束ねて出してください。刈り草・葉は透明な袋に入れ、1回につき3袋程度までとして出してください。

不燃ごみ
有料

月2回
回目と
回目の
曜日
★祝日収集を実施しています。

市の指定袋(不燃ごみ用)
①20ℓ(大)
②10ℓ(小)
指定袋に入れ、口が結ばないもの又は口が結べるがはみ出してしまうものは**粗大ごみ**へ

- 硬いプラスチック(手で曲げると割れるもの): おもちゃ、文房具類、バケツ、プリンター、CD、DVD、カセットテープのケースなど
- 金属製品: ペンキの空き缶、スパナなど ●ガラス類: 板ガラス、コップ、白熱電球など

※割れたものや刃物は紙で包み「ケン」と表示し指定袋へ。
例外的な出し方 指定袋に入れ、口が結ばない場合でも不燃ごみとして出せるものは次のとおりです。(指定袋に入る大きさのものは、通常どおり他の不燃ごみと一緒にに入れて出せます。)

- 傘 10ℓまたは20ℓの不燃ごみ指定袋に入れ、出してください。
※他の不燃ごみと一緒に入れて、何本でも出せます。
※傘に限り、指定袋からはみ出しても出せます。
- 一升炊きまでの炊飯器 ○洗濯用角ハンガー
- 20ℓ以下のポリタンク ○洗面器
- 食用以外の一斗缶 ○風呂用プラスチックいす

ひとつのものに対して、20ℓの不燃ごみ指定袋1枚(10ℓの場合は2枚)をしばり付けるか、テープなどで貼り付けて出してください。

有害ごみ
無料

透明な袋(蛍光灯を除く)
種類ごとに袋を分け、ごみステーションの端に出してください。

- 蛍光灯(購入時のケースに入れるか、新聞紙などにくるんで出してください。)
- 乾電池(充電式・ボタン型電池は回収協力店へ) ※電池の充電器は**不燃ごみ**へ
- 水銀入り体温計・水銀入り血圧計 ※水銀を使用していないものは**不燃ごみ**へ
- 使い捨てガスライター
- カセット式ガスボンベ、スプレー缶 ※穴は開けないでください。必ず中身を使い切ってください。

粗大ごみ
有料(申込制)

お申し込み先 **粗大ごみ受付センター ☎043-302-5374**

インターネットでも申し込みできます! 千葉市 粗大ごみ 申込 検索

収集の申込方法や、自ら持ち込む方法は「千葉市家庭ごみの減量と出し方ガイドブック」
※新浜リサイクルセンター、新港クリーン・エネルギーセンター、北清掃工場
などでご確認ください。 ※又は各環境事業所に持ち込むこともできます。

